

全国誌「精神看護」7月号に掲載される

看護職を対象にした全国誌「精神看護」7月号に写真ワークショップのことにに関して写真とレポートが掲載されました。

写真ページ:7ページ、小笠原氏のレポート:6ページ

以下は、案内文章と掲載された紙面です。



写真家・小林順一氏は、精神障害当事者とともに宮崎市街地に出掛け、その後みんなで感想を述べ合うという写真ワークショップをおこなっています。興味を持った宮崎県立看護大学の小笠原広美さんが実際に参加してみたところ、この活動の意義がとても深いことに気づきました。

当事者の皆さんが撮影した写真とコメントを紹介した後、小笠原氏のレポートが続きます。

